

## 大腸菌由来のホスホマンノースイソメラーゼ、組換え品

Cat. No. NATE-0599

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**概要** ホスホマンノースイソメラーゼ (PMI) は、マンノース 6-リン酸 (Man-6-P) とフルクトース 6-リン酸 (Fru-6-P) の相互交換を触媒し、グルコース代謝とマンノシル化の間のつながりを提供します。

**用途** PMIは細胞壁合成とエネルギー生産の研究に使用されます。PMIは、EDTAやZn<sup>++</sup>、Co<sup>++</sup>、Fe<sup>++</sup>、Mn<sup>++</sup>、Cu<sup>++</sup>などの金属イオンが回復と熱安定性にどのように影響するかを研究するために使用されてきました。また、PMIがリン酸マンノミューターズ (PMM)、GDP-マンノースピロリン酸化酵素 (GMP)、およびGDP-マンノース脱水素酵素 (GMD) などのさまざまなアルギン酸バイオ合成酵素に与える影響を研究するために使用される可能性があります。

**別名** リン酸マンノースイソメラーゼ; リン酸ヘキソムターゼ; リン酸ヘキソイソメラーゼ; マンノースリン酸イソメラーゼ; リン酸マンノイソメラーゼ; D-マンノース-6-リン酸ケトールイソメラーゼ; EC 5.3.1.8; マンノース-6-リン酸イソメラーゼ; PMI

### 製品情報

|         |                                                                                                                |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 種       | 大腸菌                                                                                                            |
| 由来      | E. coli                                                                                                        |
| 形態      | 硫酸アンモニウム懸濁液; 3.2 M 硫酸アンモニウムの懸濁液として供給されます                                                                       |
| EC番号    | EC 5.3.1.8                                                                                                     |
| CAS登録番号 | 9023-88-5                                                                                                      |
| 活性      | > 50 ユニット/mg タンパク質                                                                                             |
| 単位定義    | 1ユニットは、pH 7.6、25°Cで、リン酸グルコース異性化酵素およびグルコース-6-リン酸脱水素酵素を用いた連結酵素系を使用して、1.0 μmoleのD-マンノース6-リン酸をD-フルクトース6-リン酸に交換します。 |

### 使用法とパッケージング

**包装** 底なしのガラス瓶。内容物は入された融合コーンの内部にあります。

### 保管・発送情報

**保存方法** 2-8°C